

鮫川村中心地域活性化拠点施設整備に関するアンケート調査結果(概要版)

令和2年1月 鮫川村中心地域活性化協議会（事務局：農林商工課 ☎49-3113）

調査概要

調査目的

平成29年3月に策定した「鮫川村中心地域活性化基本構想」に掲げる中心地域の整備を推進するため、令和元年6月に「鮫川村中心地域活性化協議会」を設置し、農産物加工・直売所「手・まめ・館」の運営等に関する課題解決のほか、子育て支援を一層進めるための環境づくりとして「中心地域活性化拠点施設」を整備するため検討を進めています。

この拠点施設に期待する点等を把握するとともに、整備計画に反映させることを目的として、広く村民のみなさまのご意見をお聞かせいただくために、村内の全世帯を対象にアンケート調査を行いました。

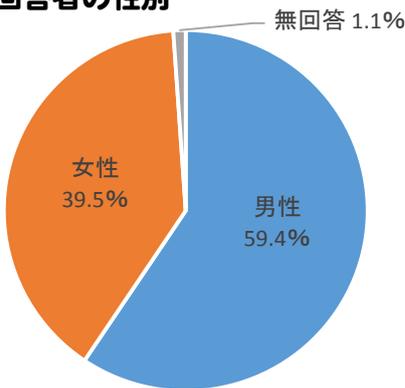
回収結果

配布数	回収数	回収率
1,080	382	35.4%

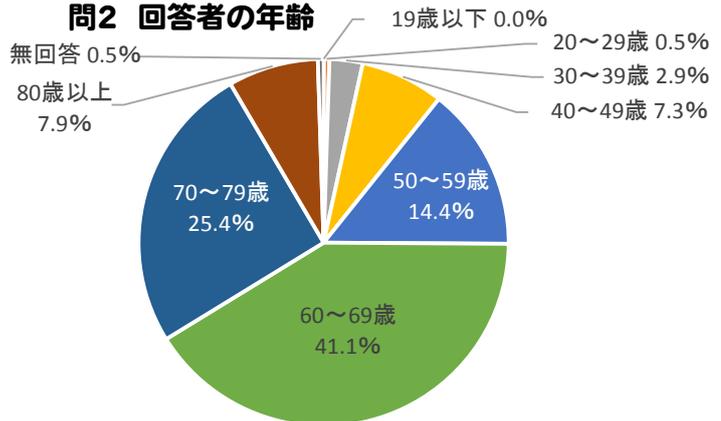
複数回答については、回答者数を母数（382人）としているため、比率の合計は100%を越えます。3つ選ぶ場合には、最大で300%になります。

調査結果

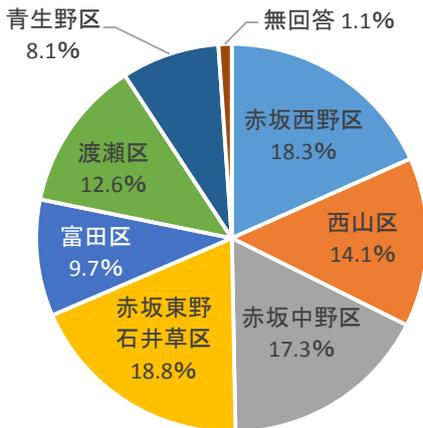
問1 回答者の性別



問2 回答者の年齢

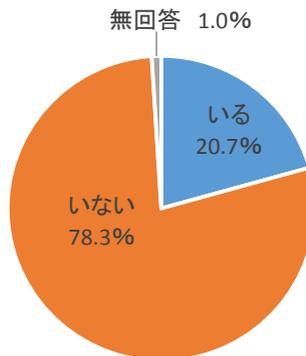


問3 回答者の居住地

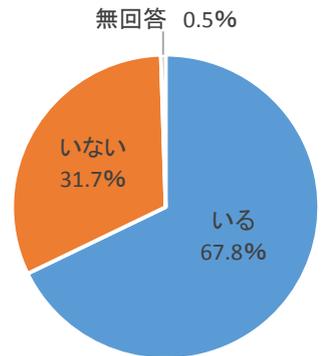


問4・5 回答者の家族構成

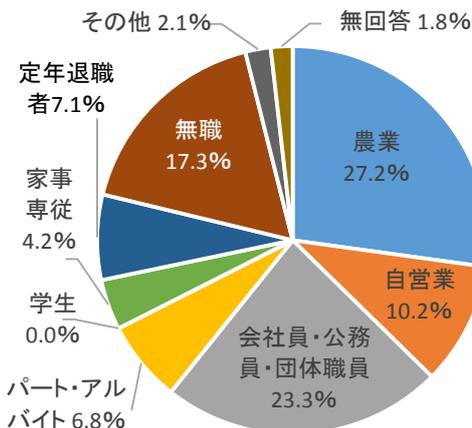
問4 同居家族に中学生以下がいるかどうか



問5 同居家族に65歳以上がいるかどうか

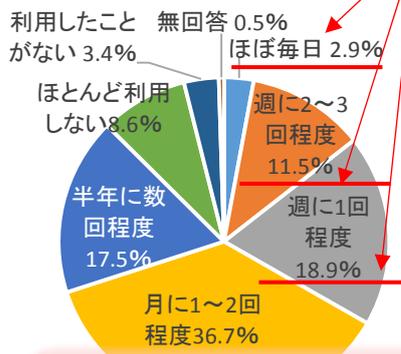


問6 回答者の職業

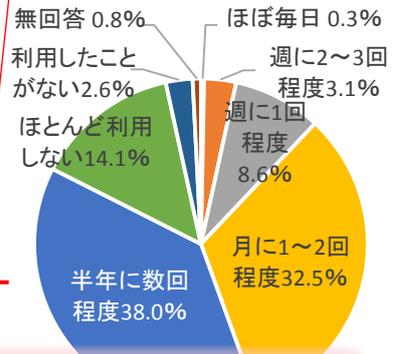


問7・8 直売所等の利用頻度

問7 手・まめ・館



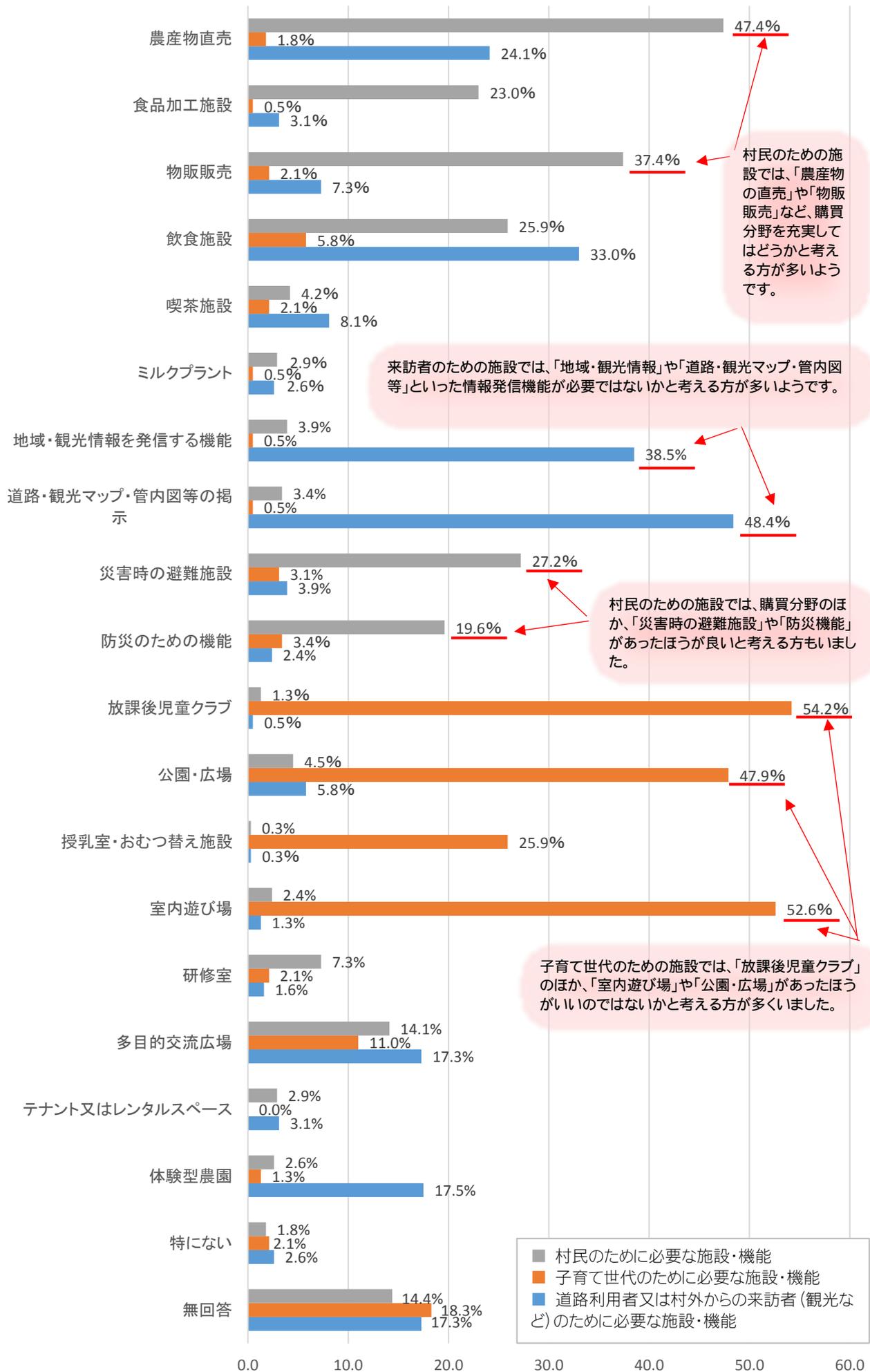
問8 道の駅(県内・県外)



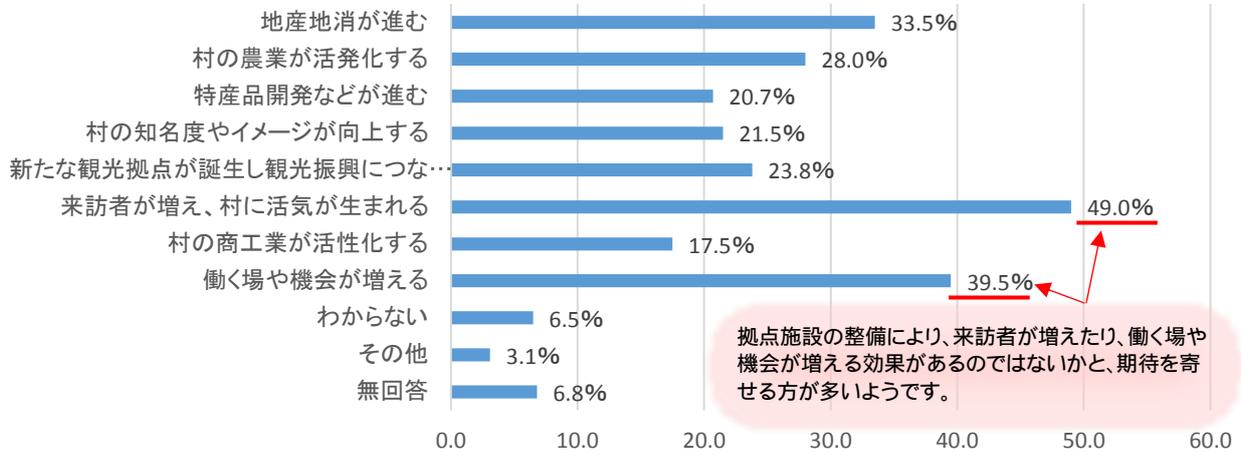
合わせると週1回以上の利用は33.3%

週に1回以上、手・まめ・館を利用している方は33.3%でした。それに対して、県内・外の道の駅を週1回以上利用している方は12%という結果でした。

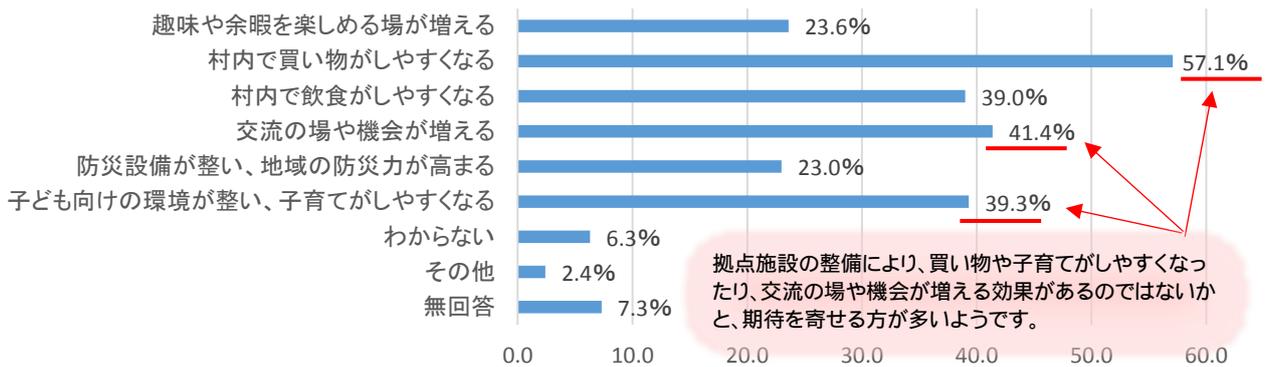
問9 中心地域活性化拠点施設に求める機能等 <<複数回答・3つまで>>



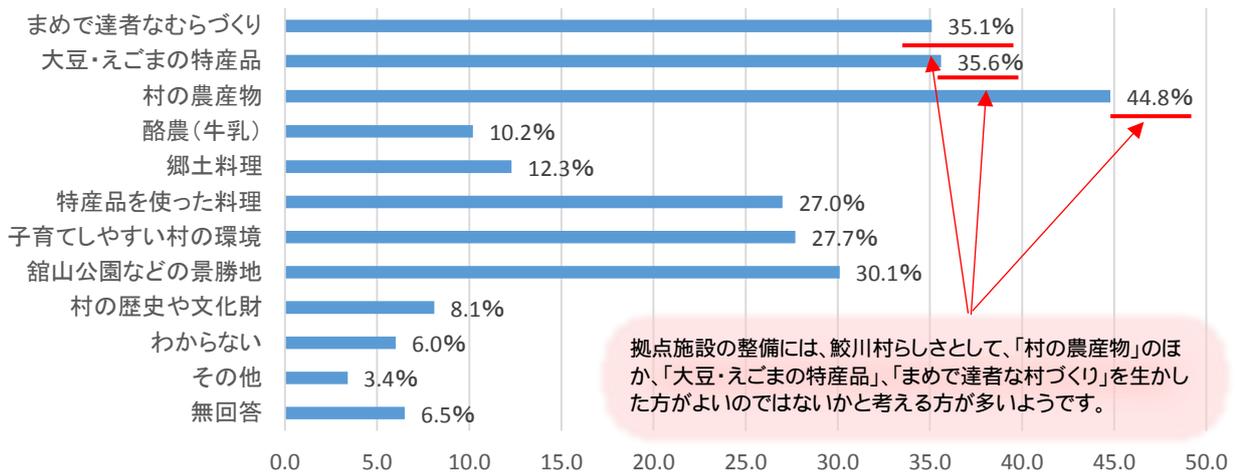
問10 中心地域活性化拠点施設に期待する効果(村の産業、地域のため) <<複数回答・3つまで>>



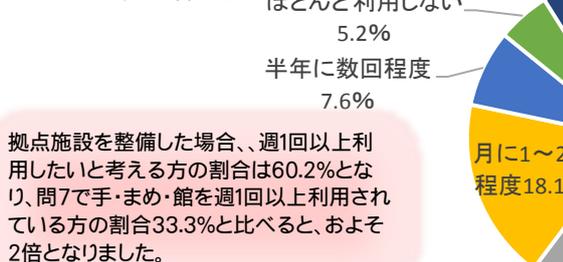
問11 中心地域活性化拠点施設に期待する効果(日々の暮らしなどのため) <<複数回答・3つまで>>



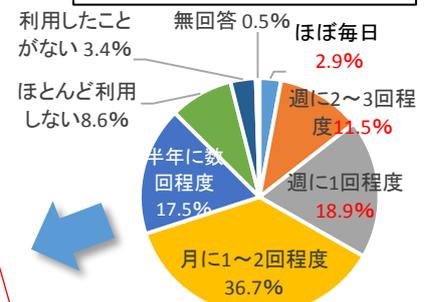
問12 中心地域活性化拠点施設に生かすべき鮫川村らしさ <<複数回答・3つまで>>



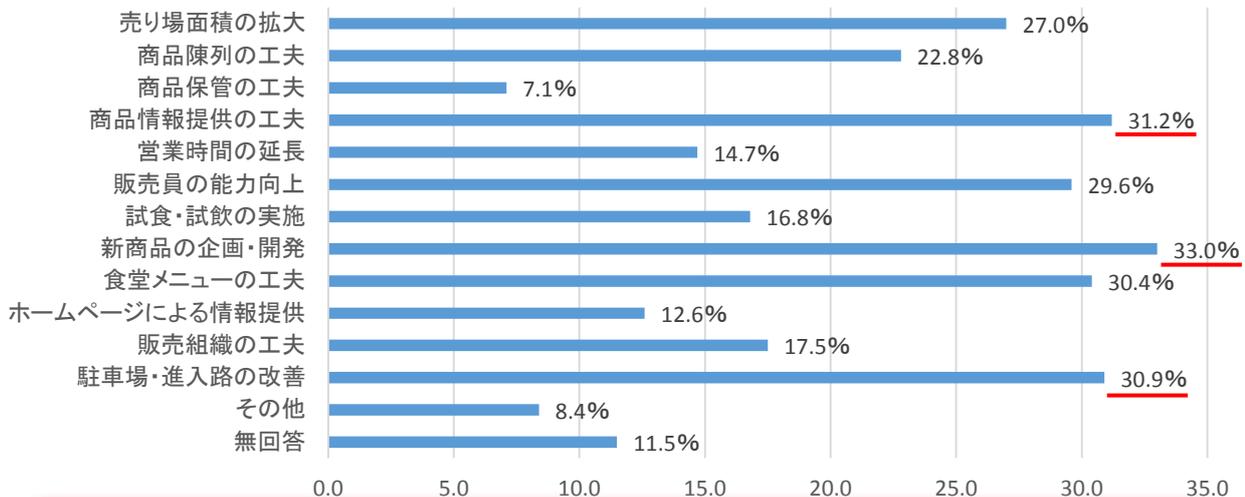
問13 問9で答えた必要だと思う機能等(村民のため・子育て世代のため・道路利用者等のため)が、拠点施設に整備された場合の利用頻度



(参考) 問7 手まめ館の利用頻度
週1回以上の利用は、33.3%



問14 現在の手・まめ・館の運営に関する要望や、今後工夫すべき点 <<複数回答>>



現在の手まめ館には、「新商品の企画・開発」や「商品情報提供の工夫」、「駐車場・進入路の改善」等について対応が十分ではないと考える方が多く、ハード面・ソフト面の両方で課題があることが浮き彫りになりました。

■地域活性化等に関する自由記述(主なもの)

- ・手まめ館への出荷者の高齢化を考えると、将来に不安を感じる。湯の田温泉をハウスに利用して、新しい農産物の生産は考えられないかと思われる。さざり荘を中心とした、あるいは手まめ館を中心とした全体像を考えた方が良いのでは？各施設が独立しすぎている。近隣の町村と比べて子育てしやすい環境を整えるべきであると考えます。(60代男性)
- ・現在、手まめ館の利用が生活のより所となっています。単に食料品や野菜等の購入だけでなく、村外の人間に対しての受け入れ口として、とても暖かい対応に助けられています。(私自身、最近村民となりましたので。)ただ、販売品の種類を増やして村民の要望に添えるだけでなく、村の手まめ館ならではの暖かい対応や農産物の説明等、街では味わえない役割・機能をさらに充実してほしいと思います。(70代女性)
- ・まとまって集える場所ができることは良い事だと思います。誰もが気楽にお茶を楽しめるスペースを作ってほしいです。(60代男性)
- ・手まめ館を中心として、品数をいろいろ扱ってほしい。キャッシュレス、ポイント等のサービスの多様化に対応できるように取り組んでほしい。手まめ館を建て替え、周囲に子どもが楽しめる場所を設置する。高齢者も入れる場所を一緒にし、村民がみんなで利用できる形が好ましい。(60代女性)
- ・中心地域活性化拠点施設は誰のために必要かを考えるべき。高齢化が進み、買い物弱者が増えるのは明白。現在の手まめ館、すまいるの機能を充実、拡大した施設にすべきと思う。(60代女性)
- ・今の直売所は、村外の人には場所がわからない。どうせ建て替えるときは主要道路側が良い。古くなった手まめ館は、館山に来た人の駐車場にすればよいと思う。すまいると一体化すればよいと思う。みんなに喜ばれるような施設であってほしい。大金がかかるのだから、よく慎重に考えた方がよい。(60代女性)
- ・現在、鮫川村には手まめ館を中心に、さざり荘等目的に村外から多数の方々が来ていると思いますが、人間飽きる動物であるため、変わり映えがないと来村する人も減るとも増えることは難しいと思います。手まめ館、さざり荘に加え、楽しめる場所(施設)が近くにあると良いと思います。(60代男性)
- ・鮫川村の身の丈にあった予算の使い方をお願いします。人口減少を食い止めるために、知恵を出し合い、皆で考えましょう。このまま人口が減少してしまうのではないかと不安です。(60代女性)
- ・何か施設をつくるとしても、中心地から離れていたり、点々バラバラだと利用しづらいし、遠いと不便なので、なるべく集中させて作って欲しい。また、現在の手まめ館の出荷状況等を見ても、ほかの直売所と比較しても品数等少ないと思われるので、今後村の生産者等を考慮すると道の駅にする必要はないと思う。金の無駄をなくし、子どものために使ってほしいと思う。(60代女性)
- ・鮫川でしか買えない、食べられない、できない、見られない等のオンリーワンがあったり、鮫川以外でも買える、食べられる、できる、見られる等の一般的なものでも無料だったら来村する人も増えると思う。「鮫川に行きたい」と思わせるインセンティブが必要だと思う。(50代男性)
- ・地域の活性化に対しての村民と役場(担当課)とかのアイデアなどの対話、みんなで造り上げていけばよいと思う。手まめカフェの水・木、連日の休みはいいかと思いますが、木曜日は開けてほしい!!(60代女性)
- ・現在、加工所の利用には1日4,000円かかり、村民の利用者はほぼゼロに近いです。無料で自由に使用できるようになれば手まめ館へ加工品を出したり惣菜を出したりと品物が増え、活性化につながると思います。(60代女性)
- ・村では働く場がないため、若者はみな村から離れざるを得ない。なんとか食い止めることをやらなければならない。(50代男性)

これらのほか、84名からご意見が寄せられています。

ご協力ありがとうございました

中心地域活性化拠点施設整備に関するアンケート調査にご協力いただきありがとうございました。協議会では、みなさまからいただいた貴重な意見を参考にしながら施設の整備等に向けて協議を進めるとともに、村づくりに関する意見については、村の担当部署におつなぎします。また、今回のアンケート結果の詳細につきましては、協議会事務局である農林商工課の窓口で閲覧できるほか、村のホームページでもご覧いただけます。今後ともご協力をお願いいたします。